

2021年度 第1四半期決算について

2021年 7月 30日
東日本旅客鉄道株式会社

1. 決算概要

○損益計算書

(単位：億円)

		第1四半期累計 (4月1日～6月30日)				通期 (4月1日～3月31日)			
		2020年度 実績 A	2021年度 実績 B	増減		2020年度 実績 C	2021年度 予想 D	増減	
				金額 B-A	% B/A×100			金額 D-C	% D/C×100
単 体	営業収益	2,313	3,089	775	133.5	11,841	16,770	4,928	141.6
	うち運輸収入	1,802	2,529	727	140.4	9,543	14,240	4,696	149.2
	営業利益	△1,470	△459	1,010	—	△4,785	370	5,155	—
	経常利益	△1,478	△379	1,098	—	△5,177	0	5,177	—
	四半期(当期)純利益	△1,060	△507	553	—	△5,066	250	5,316	—
連 結	営業収益	3,329	4,333	1,004	130.2	17,645	23,260	5,614	131.8
	営業利益	△1,783	△552	1,230	—	△5,203	740	5,943	—
	経常利益	△1,975	△654	1,320	—	△5,797	250	6,047	—
	親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	△1,553	△769	784	—	△5,779	360	6,139	—

○決算のポイント

- ・ 単体決算は、前年度コロナ影響の反動で増収となったものの、コロナ前の水準には回復せず、第1四半期決算として過去2番目に低い営業収益・運輸収入となった。また、2期連続で営業損失・経常損失・四半期純損失を計上。
- ・ 連結決算は、前年度コロナ影響の反動で増収となったものの、全てのセグメントにおいてコロナ前の水準には回復せず、第1四半期決算として過去2番目に低い営業収益となった。また、2期連続で営業損失・経常損失・親会社株主に帰属する四半期純損失を計上。

(セグメント別内訳)

運輸事業は、前年度コロナ影響の反動で当社の運輸収入が増加したことなどにより、増収増益。

流通・サービス事業は、前年度コロナ影響の反動で駅構内店舗の売上が増加したことなどにより、増収増益。

不動産・ホテル事業は、前年度コロナ影響の反動で駅ビルの売上が増加したことや、オフィスビルの賃貸収入が増加したことなどにより、増収増益。

その他は、ICカード事業関連の売上の減少や、収益認識会計基準適用の影響などにより、減収減益。

※ 当第1四半期連結会計期間より、当社広告業の報告セグメントの区分を「運輸事業」から「流通・サービス事業」に変更しております。なお、前期のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しております。

2. 2021年度通期の業績予想 (単体・連結ともに数値は上記の通り)

- ・ 2021年4月28日発表の業績予想から、単体・連結ともに変更いたしません。

3. 株主還元状況 (当社)

○配当状況

- ・ 2021年度(予想) 中間配当(1株当たり) 50円 期末配当(1株当たり) 50円

4. 単体損益計算書

(単位：億円)

科 目	2020年度 第1四半期 累計期間 (2020.4.1~ 2020.6.30) A	2021年度 第1四半期 累計期間 (2021.4.1~ 2021.6.30) B	増 減		主な増減事由等	通期業績予想	
			金 額 B-A	% B/A×100		2021年度 予 想	対前年 増 減
営 業 収 益	2,313	3,089	775	133.5		[7,750] 16,770	4,928
運 輸 収 入	1,802	2,529	727	140.4	定期収入 +15 (101.6%) 定期外収入 +712 (183.6%) 新幹線 +222 (増：前年度コロナ影響の反動による増) 在来線 +489 (増：前年度コロナ影響の反動による増)	14,240	4,696
そ の 他 の 収 入	511	559	48	109.4		2,530	231
運 輸 附 帯 収 入	145	141	△ 3	97.5	広告料の減		
運 輸 雑 収	158	166	7	105.0			
関 連 事 業 収 入	207	250	43	121.2	不動産賃貸収入の増		
営 業 費	3,783	3,549	△ 234	93.8		16,400	△ 226
人 件 費	980	879	△ 101	89.7	賞与関係の減	3,830	△ 58
物 件 費	1,545	1,374	△ 170	89.0		7,410	△ 320
動 力 費	121	112	△ 8	92.9	燃料単価下落による減	620	55
修 繕 費	538	445	△ 93	82.6	一般修繕費、車両修繕費の減	2,650	△ 277
そ の 他	885	817	△ 68	92.3	物品費、部外委託関係の減	4,140	△ 98
機 構 借 損 料 等	206	211	4	102.3		850	20
租 税 公 課	283	287	4	101.4		1,040	75
減 価 償 却 費	767	795	28	103.7	設備投資による増	3,270	57
営 業 利 益	△ 1,470	△ 459	1,010	—		[△50] 370	5,155
営 業 外 損 益	△ 7	80	88	—		△ 370	21
営 業 外 収 益	174	263	89	151.1	受取配当金 +87		
営 業 外 費 用	182	183	1	100.6			
経 常 利 益	△ 1,478	△ 379	1,098	—		[△180] 0	5,177
特 別 損 益	△ 102	△ 5	96	5.7		380	1,544
特 別 利 益	30	18	△ 12	59.4			
特 別 損 失	132	24	△ 108	18.1	環境対策費 △39、減損損失 △18		
税引前四半期純利益	△ 1,580	△ 385	1,195	—		380	6,721
法 人 税 等	△ 519	122	641	—		130	1,404
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	129.4			
法人税等調整額	△ 520	121	641	—			
四 半 期 純 利 益	△ 1,060	△ 507	553	—		[△340] 250	5,316

(参考) 2021年度の1株当たり予想当期純利益(通期) 66円21銭

(注) 1. 2021年度予想の[]内の数値は、第2四半期累計期間の業績予想であります。

2. 前期の実績は、「収益認識に関する会計基準」第84項のただし書きに基づき組替は行っていません。

5. 鉄道輸送量・鉄道運輸収入（単体）

		鉄道輸送量（単位：百万人扣）				鉄道運輸収入（単位：億円）			
		2020年度 第1四半期 累計期間 〔2020.4.1～ 2020.6.30〕 A	2021年度 第1四半期 累計期間 〔2021.4.1～ 2021.6.30〕 B	増減		2020年度 第1四半期 累計期間 〔2020.4.1～ 2020.6.30〕 C	2021年度 第1四半期 累計期間 〔2021.4.1～ 2021.6.30〕 D	増減	
				輸送量 B-A	% B/A×100			金額 D-C	% D/C×100
新幹線	定期	399	377	△ 21	94.7	55	52	△ 3	93.4
	定期外	738	1,608	870	217.8	211	433	222	205.6
	計	1,137	1,986	849	174.6	266	486	219	182.1
在来線	定期	13,934	14,109	174	101.3	893	912	19	102.1
	定期外	3,267	5,852	2,585	179.1	641	1,130	489	176.3
	計	17,202	19,962	2,759	116.0	1,535	2,043	508	133.1
新在計	定期	14,333	14,487	153	101.1	949	964	15	101.6
	定期外	4,006	7,461	3,455	186.3	852	1,564	712	183.6
	計	18,340	21,948	3,608	119.7	1,801	2,529	727	140.4

[在来線内訳]

関東圏	定期	13,333	13,420	87	100.7	857	871	13	101.6
	定期外	3,076	5,579	2,503	181.4	604	1,077	472	178.2
	計	16,409	19,000	2,590	115.8	1,462	1,948	486	133.3
その他	定期	601	689	87	114.5	35	41	5	115.4
	定期外	190	273	82	143.1	36	53	16	145.2
	計	792	962	169	121.4	72	94	22	130.6

（注）「関東圏」とは、当社東京支社、横浜支社、八王子支社、大宮支社、高崎支社、水戸支社および千葉支社管内の範囲であります。

6. 単体貸借対照表

（単位：億円）

科目	2020年度 期末 〔2021.3.31〕 A	2021年度 第1四半期末 〔2021.6.30〕 B	増減		主な増減事由等
			金額 B-A	% B/A×100	
流動資産	6,453	6,798	345	105.4	
固定資産	75,271	75,226	△ 44	99.9	
資産合計	81,724	82,025	300	100.4	
流動負債	19,821	17,447	△ 2,373	88.0	未払金 △2,714
固定負債	41,761	45,159	3,398	108.1	社債 +2,000、長期借入金 +1,300
負債合計	61,582	62,606	1,024	101.7	
純資産合計	20,142	19,418	△ 724	96.4	四半期純利益 △507、配当 △188
負債・純資産合計	81,724	82,025	300	100.4	

（注）前期末の実績は、「収益認識に関する会計基準」第84項のただし書きに基づき組替は行っておりません。

7. 連結損益計算書

(単位：億円)

科 目	2020年度 第1四半期 累計期間 (2020.4.1~ 2020.6.30) A	2021年度 第1四半期 累計期間 (2021.4.1~ 2021.6.30) B	増 減		主な増減事由等	通期業績予想	
			金 額 B-A	% B/A×100		2021年度 予 想	対前年 増 減
営 業 収 益	3,329	4,333	1,004	130.2	連単倍率 1.40 (前年同期) 1.44	[10,830] 23,260	5,614
(セグメント別内訳)							
運 輸 事 業	2,087	2,903	816	139.1	前年度コロナ影響の反動で運輸収入が増加したことなどによる増	16,040	5,082
流 通 ・ サ ー ビ ス 事 業	569	634	64	111.4	前年度コロナ影響の反動で駅構内店舗の売上が増加したことなどによる増	3,370	189
不 動 産 ・ ホ テ ル 事 業	485	652	167	134.5	前年度コロナ影響の反動で駅ビルの売上やオフィスビルの賃貸収入が増加したことなどによる増	3,130	417
そ の 他	187	143	△ 43	76.6	I Cカード事業関連の売上の減少や、収益認識会計基準適用の影響などによる減	720	△ 75
営 業 費 用	5,112	4,886	△ 225	95.6		22,520	△ 329
営 業 利 益	△ 1,783	△ 552	1,230	—		[10] 740	5,943
(セグメント別内訳)							
運 輸 事 業	△ 1,674	△ 664	1,010	—		△ 400	5,085
流 通 ・ サ ー ビ ス 事 業	△ 57	△ 0	56	—		420	393
不 動 産 ・ ホ テ ル 事 業	△ 63	102	166	—		580	428
そ の 他	8	7	△ 0	93.5		160	12
調 整 額	4	1	△ 2	35.1		△ 20	23
営 業 外 損 益	△ 191	△ 101	90	52.9			
営 業 外 収 益 (うち持分法による投資利益)	49 (—)	83 (11)	33 (11)	168.7 (—)			
営 業 外 費 用 (うち持分法による投資損失)	241 (56)	185 (—)	△ 56 (△ 56)	76.6 (—)			
経 常 利 益	△ 1,975	△ 654	1,320	—		[△280] 250	6,047
特 別 損 益	△ 113	△ 2	110	2.6			
特 別 利 益	34	29	△ 5	84.5			
特 別 損 失	148	32	△ 116	21.8	環境対策費 △39、減損損失 △19		
税金等調整前四半期純利益	△ 2,088	△ 657	1,431	—			
法 人 税 等	△ 523	112	635	—			
法人税、住民税及び事業税	18	24	5	130.8			
法人税等調整額	△ 542	87	630	—			
四 半 期 純 利 益	△ 1,565	△ 769	795	—			
非支配株主に帰属する 四半期純利益	△ 11	0	11	—		[△520]	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 1,553	△ 769	784	—		360	6,139

(参考) 2021年度の1株当たり予想当期純利益(通期) 95円43銭

(注) 1. 2021年度予想の[]内の数値は、第2四半期累計期間の業績予想であります。

2. 前期のセグメント別内訳は、当社広告業の変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しております。

3. 前期の実績は、「収益認識に関する会計基準」第84項のただし書きに基づき組替は行っていません。

4. 営業収益のセグメント別内訳は、外部顧客への売上高を示しております。

8. 連結貸借対照表

(単位：億円)

科 目	2020年度 期 末 〔 2021.3.31 〕 A	2021年度 第1四半期末 〔 2021.6.30 〕 B	増 減		主な増減事由等
			金 額 B-A	% B/A×100	
流 動 資 産	8,984	8,985	1	100.0	
固 定 資 産	80,180	80,057	△ 122	99.8	
資 産 合 計	89,164	89,043	△ 120	99.9	
流 動 負 債	20,328	17,787	△ 2,540	87.5	未払金 △2,444
固 定 負 債	43,262	46,684	3,422	107.9	社債 +2,000、長期借入金 +1,299
負 債 合 計	63,590	64,472	881	101.4	
純 資 産 合 計	25,573	24,570	△ 1,002	96.1	親会社株主に帰属する四半期純利益 △769 配当 △188
負 債 ・ 純 資 産 合 計	89,164	89,043	△ 120	99.9	連単倍率 1.09 (前年度末) 1.09

(注) 前期末の実績は、「収益認識に関する会計基準」第84項のただし書きに基づき組替は行っていません。

9. 連結有利子負債

(単位：億円)

科 目	2020年度 期 末 〔 2021.3.31 〕 A	2021年度 第1四半期末 〔 2021.6.30 〕 B	増 減		平均金利 (対前年度末)
			金 額 B-A	% B/A×100	
社 債	20,203	22,203	2,000	109.9	1.25% (△ 0.07%)
長 期 借 入 金	12,918	14,418	1,499	111.6	0.85% (△ 0.05%)
鉄道施設購入長期未払金	3,230	3,230	—	100.0	6.53% (—)
その他有利子負債	7,150	7,250	100	101.4	0.06% (△ 0.05%)
有 利 子 負 債 残 高	43,502	47,102	3,600	108.3	1.30% (△ 0.08%)
ネ ッ ト 有 利 子 負 債 残 高	41,522	44,857	3,334	108.0	

(注) 1. 「社債」、「長期借入金」、「鉄道施設購入長期未払金」は、1年以内に返済する残高を含んでおります。

2. 「ネット有利子負債残高」とは、有利子負債残高から現金及び現金同等物の四半期末残高を差し引いた数値であります。

10. 連結主要諸元

	単位	2020年度 第1四半期 A	2020年度 期 末 B	2021年度 第1四半期 C	増 減 対前年同期 C-A
総資産営業利益率 (ROA)	%	△ 2.1	△ 6.0	△ 0.6	1.5
自己資本当期純利益率 (ROE)	%	△ 5.1	△ 20.3	△ 3.1	2.0
ネット有利子負債/EBITDA	倍	—	—	113.9	—

(注) 「EBITDA」とは、営業利益に減価償却費を加えた数値であります。

11. 連結設備投資額

(単位：億円)

	セグメント区分	2020年度 第1四半期 A	2021年度 第1四半期 B	増 減		通期設備投資計画	
				金 額 B-A	% B/A×100	2021年度 計 画	対前年 増 減
輸 送 サ ー ビ ス	運 輸 事 業	427	512	84	119.7	4,240	△ 269
生 活 サ ー ビ ス	流 通 ・ サ ー ビ ス 事 業						
I T ・ S u i c a サ ー ビ ス	不 動 産 ・ ホ テ ル 事 業 そ の 他	770	485	△ 284	63.0	2,500	86
合 計		1,198	997	△ 200	83.3	6,740	△ 182

(注) 前期の実績は、当社広告業の変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しております。

12. 2025年度数値目標

(単位：億円)

	2020年度 実績 〔2020.4.1～ 2021.3.31〕 A	2021年度 業績予想 〔2021.4.1～ 2022.3.31〕 B	2025年度 数値目標 C	増減	
				金額 C-A	% C/A×100
営業収益	17,645	23,260 (24,750)	30,900 (33,250)	13,254	175.1
セグメント別					
運輸事業	10,957	16,040 (15,990)	19,700 (19,800)	8,742	179.8
流通・サービス事業	3,180	3,370 (4,480)	5,500 (7,090)	2,319	172.9
不動産・ホテル事業	2,712	3,130 (3,430)	4,800 (5,350)	2,087	177.0
その他	795	720 (850)	900 (1,010)	104	113.2
営業利益	△ 5,203	740	4,500	9,703	—
セグメント別					
運輸事業	△ 5,485	△ 400	2,520	8,005	—
流通・サービス事業	26	420	570	543	—
不動産・ホテル事業	151	580	1,130	978	745.6
その他	147	160	300	152	203.2
別調整理額	△ 43	△ 20	△ 20	23	45.9

- (注) 1. 営業収益のセグメント別内訳は、外部顧客への売上高を示しております。
2. 前期のセグメント別内訳は、当社広告業の変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しております。
3. 2021年度業績予想、2025年度数値目標の営業収益およびセグメント別の()内は、「収益認識に関する会計基準」等の適用による影響を除いた参考値です。

	2020年度	2025年度数値目標
営業キャッシュ・フロー	△1,899億円	5年間(2021～2025年度)総額 36,930億円
総資産営業利益率(ROA)	△6.0%	4.5%程度
ネット有利子負債/EBITDA	—	5倍以下

※本資料の記載金額および輸送量は、単位未満を切り捨てて表示しております。